

## 平成 17 年度当初予算 施策別概要

### 333 地域とともに進める福祉 社会づくり

( 主担当部局：健康福祉部 )

33301 地域福祉活動の推進 ( 健康福祉部 )

33302 地域福祉を支える民間団体等との協議  
( 健康福祉部 )

33303 ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた  
総合啓発 ( 健康福祉部 )

#### < 施策の目的 >

( 対象 ) 県民が

( 意図 ) 地域で助け合い、高齢者や障害者等の生活を支えている

#### < 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
身近な相談、援助体制が充実していると 感じている人の割合 ( % )	目標値	-	39.7	46.3	53.0
	実績(見込み)値	33.1	-	-	-

必要な相談、援助を身近なところで安心して受けられると感じる人の割合

( 県民意識基礎調査：平成 17 年 2 月集計の予定です。 )

#### < 平成 17 年度に残っている課題 >

誰もが安心して快適に暮らすことができる福祉のまちづくりを実現するには、多様な主体の参画を促すとともに、バリアフリー（既にある障壁をなくす）を一步進めたユニバーサルデザイン（年齢や障害の有無にかかわらず最初から多くの人に使いやすいものにする）の考えに立ったまちづくりが必要となっています。

市町村合併が進展し、市町村が広域化する中で、より身近な地域での支えあいがかこれまで以上に重要になってきています。

身近な地域の生活課題に対し、個人、NPOなど地域の多様な主体が、それぞれの特性を生かして協力し合えるしくみをつくり、地域の特色を活かした支えあいが実現できるよう支援することが必要です。

#### < 平成 17 年度の施策の取組方向 >

三重県バリアフリーのまちづくり推進条例に基づく「三重県バリアフリーまちづくり推進計画」の見直しを行います。また、ユニバーサルデザインのまちづくりに取り組む市民団体が、市町村・市町村社会福祉協議会等と協働で取り組むユニバーサルデザインのまちづくり普及啓発活動を支援し、地域の特性に応じた地域展開を促進します。

身近な市町村において、地域の個性、特性が最大限発揮された地域福祉が進展するよう、平成 15 年度に策定した「三重県地域福祉推進計画」に基づき、市町村の「地域福祉計画」づくりを支援します。

地域福祉を支える各種団体、NPO、ボランティア、民生委員等の活動と、これらの団体等とのネットワーク化やコーディネートをする社会福祉協議会の活動を支援します。

<主な事業>

UD（ユニバーサルデザイン）のまちづくり推進事業【基本事業：33303 ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた総合啓発】

当初予算額： 866千円 2,946千円

事業概要：三重県バリアフリーのまちづくり推進条例を総合的に推進するとともに、三重県バリアフリーのまちづくり推進協議会において「三重県バリアフリーのまちづくり推進計画」の見直しを行います。

（新）UD推進担い手育成事業【基本事業：33303 ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた総合啓発】

当初予算額： - 円 3,868千円

事業概要：県が主体となって実施してきた企業や学校へのユニバーサルデザインの普及講座等を、ユニバーサルデザインアドバイザーが主体となって実施できるよう、研修会の開催や普及講座の共同開催などを行います。

（重）ユニバーサルデザインアドバイザー地域展開支援事業【基本事業：33303 ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた総合啓発】

当初予算額： 3,727千円 5,092千円

事業概要：ユニバーサルデザインのまちづくりの普及を図るため、講演会やPR活動などの普及事業をユニバーサルデザインアドバイザーによる市民団体に委託し実施します。

地域福祉推進計画策定等事業【基本事業：33301 地域福祉活動の推進】

当初予算額： 913千円 639千円

事業概要：市町村における地域福祉の総合的、計画的な推進が図られるよう、研修会や情報交換会議などを開催し、市町村地域福祉計画の策定を支援します。

ボランティアセンター事業費補助金【基本事業：33302 地域福祉を支える民間団体等との協働】

当初予算額： 22,646千円 18,308千円

事業概要：県域及び市町村域におけるボランティア活動の推進を図るため、三重県社会福祉協議会及び市町村社会福祉協議会が行う福祉活動参加促進推進事業やボランティアコーディネーター養成事業等を支援します。